

## 2026年度 清真学園 中学後期入試を受験された皆様へ

中学後期入試を受験された皆様、大変お疲れ様でした。受験準備のため、緊張が長く続いたことと思います。まずは本校を受験されたことに感謝申し上げ、そのご努力に敬意を表させていただきます。

今年度の『国語（作文）』のテーマは『子どもに対してスマホやタブレットの動画視聴時間を制限する条例』についての新聞の記事を読んで自分の考えをまとめるものでした。条例のメリット、デメリットを挙げ、自分の経験をもとに意見を書けているかが評価のポイントになりました。

『算数』は計算問題、面積についての文章題、道のりと速さについての文章題、線対称と点対称に関する問題が出題されました。平均の得点率が6割を超えるこれまでに学んできた成果を発揮しやすい問題であったと考えています。できなかった問題をもう一度考え、これから学習に役立てていただければと思います。

発想力テストは、『物体の重さと板の上を物体がすべり始める高さ』の関係を調べる実験を通して考えを深めてもらいました。実験を正確に行うと、物体の重さを変えてでも板の上を物体がすべり始める高さは同じになります。また、物体の重さを一定にし、実験道具を用いて重さ以外の条件を変え、板の上をすべり始める高さを求める実験を考え、そこから分かったことを表現してもらいました。受験生の発想力は素晴らしい、出題者が思いつかないような実験を考える方もいました。設定した条件に基づいて実験の考察ができた受験生が高い評価となりました。

今年度の中學後期入試は定員に対して3倍を超える出願者となり、大変厳しい結果となりました。残念ながら合格をつかめなかつた方も、それぞれの中学校で有意義な学校生活を送ってさまざまな経験を積み重ねていただければと思います。本校には高校入試もあります。3年後、成長した皆様にお会いできるのを楽しみに待っています。

令和8年2月2日  
清真学園高等学校・中学校